

2013年
8月25日
発行
剛

赤城山系が一望
できる営業距離
25.4kmの路線
である。

●上毛電鉄は群馬県の中央前橋駅と、西桐生駅を結ぶローカル線です。



感じる上毛電鉄

登録有形文化財が多数

上電は、1926年(大正15年)5月27日設立

趣のある建物で歴史を感じます。



大胡駅舎種
平成十九年
七月二十日登録

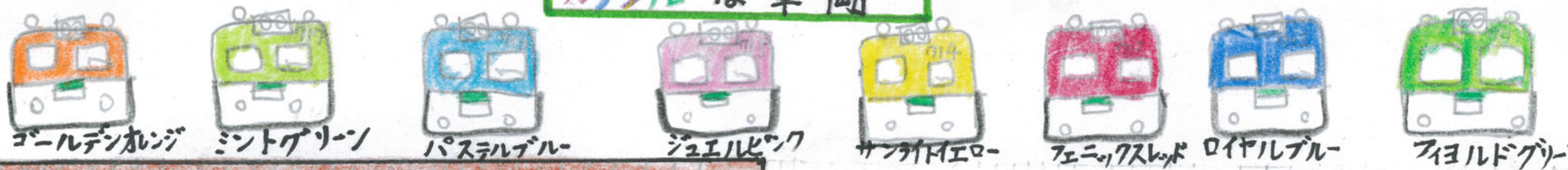
大胡電車庫種
平成十九年
七月二十日登録



- その他にも...
- 粕川橋梁 1基
 - 渡良瀬川橋梁 1基

- 大胡変電所 1棟 および鉄塔一式
- 荒砥川橋梁 1基
- 西桐生駅舎 1棟
- プラットフォーム 1棟

カラフルな車両



上毛電鉄の車両は、全部で8色あります。この車両はすべて、京王井の頭線で使われていた車両が廃車したものを改造したものです。多数、ドラマにも使われています。

涼しい車内。天井や横には、カニやサメ、魚などの絵が書かれています。子供たちには大人気です。

群馬県には海がないので、子供達に海を味わってもらうために、水族館列車です。中へ入ると、まるで海中にいるようでした。



涼しい走る水族館

感想

ぼくは、今回、大胡駅を取材して、列車などにたくさんの方々がいました。お客さんがたくさん利用してくれているには、どうすれば良いだろうかと考える駅員さんの思いに感動しました。また、ぼくも上毛電鉄に乗って旅を試みたいのです。

サイクルトレイン

列車に自転車が持ち込めます。通勤、通学時に自分の自転車を一緒に乗せられます。大胡駅でも自転車を乗せている人を見かけました。

大胡電車庫にて
駅員さんに車庫の中を案内してもらった。おもしろい。説明してもらった。車庫の中は、たくさん作業場がある。昔のままの作業場のモーターも動かして見ました。ポイントの切り換えも体験しました。とても楽しかったです。

